

随 意 契 約 理 由 書

1 工 事 名	建設情報システム改修及びその他検討業務（平成30年度）
2 業 者 名	阪神高速技研株式会社
3 随意契約理由	本業務は建設情報システムを用いた事業費管理の更なる充実および業務の効率化を目的として、システムの改修を行うものである。また併せて同システム利用者の改善要望を取り込むことで利便性を向上するとともに、更なる高度化に向けた他システムとの連携機能等も検討することを目的に実施する。 本業務の遂行のためには、当社の業務に精通するとともに、当社の意図を正確に把握し、システム改修に反映することが必要である。また、本業務の実施に当たっては情報セキュリティの観点も考慮することが不可欠である。 阪神高速技研（株）は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社と一体となって業務を実施するために設立された会社であり、これまでに同種業務である「建設情報システム改修及びその他検討業務（平成29年度）」を受託し、現行の建設情報システムをデータベースから構築する等、システムの開発・運営・管理に関する業務の遂行に必要な知見・経験を十分に有している。また同業務においてシステム高度化の検討を実施しており、より効率的に本業務を遂行することができる。加えて、同社は当社と協定を締結し、当社のグループ会社として情報漏えいの防止や情報セキュリティ施策に取り組んでいる。 以上により、阪神高速技研（株）は、他社よりも本業務を適切、かつ、効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第一号の規定により随意契約とする。 阪神高速道路株式会社契約規程第2条第一号の規定による。